

【教育目標】
○よく学ぶ子
○思いやりのある子
○たくましい子



【栗野小のめざす子】

5つの気（本気 やる気 和気 元気 根気）のある子
5つの気ですてきな学校を創ります。 文責 茅島 拓

令和2年 10月20日
住 所：鹿沼市口栗野802
TEL：85-2034
FAX：85-2125
〈公式ホームページ〉
アクセスはQRコード
をご利用ください。



学年を挟んで三ヶ月の休業。9月からこれまでできなかった活動がどんどん入ってきています。スケジュールが実にタイトで、子どもたちもやや疲れ気味でした。しかし、今までにない様々な体験ができるので、たくさんの笑顔がもどってきました。子どもたちは昨年までと同じような活動ができなくても「できることに感謝したい。」「みんなといることが楽しい。」といった声を聞くことができました。やはり、何事もみんなで協力したり、教え合ったり、学び合ったりできることが学校本来の姿であると実感しました。

〈ヒマラヤ杉の保護作業〉

9月19日（土）、休日でありながら、PTA執行部の皆さんに御協力いただきヒマラヤ杉の柵の周りに枕木を置いていただきました。根元にウッドチップを敷き詰め保護しようと考えています。森林学習の一環として進めていきます。



〈4年生 盲導犬体験学習〉

9月24日（金）に4年生の総合的な学習の時間の福祉教育の一環として盲導犬体験を行いました。東日本盲導犬協会の皆さんに御協力いただき、体験学習をすることができました。

盲導犬はラブラドルレトリバー。賢さと穏やかさが最大の特徴だそうです。犬が苦手だった子もすっかり慣れていました。



〈6年生 社会科見学〉

意義深い学習になりました。

9月28日（月）に6年生が日光へ社会科見学に行きました。絶好の天気にも恵まれ、楽しく学びを深める体験をすることができました。ガイドさんの話を熱心に聴いて、よくメモをとっていました。



〈4年生 社会科 災害から身を守る〉すばらしい体験をありがとうございます。！！

9月29日（火）、4年生は鹿沼市消防団 第11分団の皆様、鹿沼市消防本部 地域消防課の方に来ていただき有意義な学習をすることができました。

樽見分団長様、地域消防課の宇賀神様、自作のパワーポイント資料と団員の皆様の御協力による放水体験によって貴重な学習をすることができました。



〈5年生 臨海自然教室〉

9月30日（水）～10月1日（木）の1泊2日で5年生は茨城県のとちぎ海浜自然の家に宿泊学習に行きました。2日間とも予定していた活動を全て実施することができました。

施設はベッドの間隔を空けていたり、食事は一方向を向いてとったりするなど感染症対策がしっか

りとられていました。実施できるか不安でしたが、みんな終始笑顔でとてもいい2日間になりました。



〈5年生 稲刈り〉 田んぼの先生李子さんに大変お世話になりました。

10月6日（火）、今回も天気に恵まれ予定通り稲刈りを実施することができました。田んぼの先生、李子さんから、稲刈りはもちろん落ち穂拾いの大切さ、無駄をなくす、仕事の効率性など仕事をする際の向き合い方を詳しく教えていただきました。学校へ戻ってからは、バケツ稲を自分たちで再度収穫しはでがけをしました。天日干しして自分たちで脱穀したいと思います。



〈全国的な成果をあげている学校とは〉

全国的なレベルで成果をあげている学校では、「服装・身だしなみ」「あいさつ・礼儀」「清掃・奉仕活動」の3つが秀でていると言われます。この3点には人間の本質が凝縮されているためです。3つが充実している学校や部活動は非常に充実していると聞いています。これらは心の奥底からわき出てくるものだからでしょうか。本校でも2つめの「あいさつ」に重点を置いて指導していこうと考えます。

〈一日一日の意味を実感〉

人生は1本の線ではない

1日という点が連続して、1本の線になる。

樹齢何百年という木の前立つと、過去の何百年を次の世代に渡さなきゃという役割があって、それを考えると気が遠くなる。自分の力のなさを痛感する。

だから、木に「教えてください」という気持ちで今日できることを精いっぱいやる。この木の治療を一ヶ月必死でやらなきゃと思うとすごく重荷になる。今日できることを木に教えてもらいながらやる。今日も一日よろしくお願いしますねって木と向き合う。

元あしかがフラワーパーク 園長・樹木医 塚本 このみ 氏（日本初の女性樹木医です。）

大フジを訪れた南相馬のお客さまは「このフジに出会えてよかった。生きていてよかった。」と話してくださったと言います。また涙を流し、体を震わせていた車いすのお客さまもいらっしゃいました。

私たちが子どもたちの長期目標を大切にしながら、日々の活動に重点を置いて進めていきたいと思っています。そして子ども一人ひとりの小さな進歩に感心したり、喜んだりする目を持ち続けていきたいと思っています。

〈人生で変えることができるのは、自分と未来だけ〉 野口英世の名言

10月19日～20日の2日間、福島に修学旅行に行きました。そのとき野口英世の生家を訪れました。野口英世について調べてみると、上記のような

・過去を変えることはできないし、変えようと思わない。

なぜなら人生で変えることができるのは、自分と未来だけだからだ。

という名言があります。あらゆる場で、使われる言葉ですが、教師の指導法、業務への向き合い方、友達どうしのコミュニケーションの在り方、

たくさんのことに当てはまる内容であると思いました。（修学旅行の詳細は11月号に掲載します。）



11月行事予定

2日 安全点検 4日 分散型授業参観・栗野地区青少年育成市民会議・栗野小学校 PTA 合同研修会

12日 4年生自然生活体験学習 18日 4年生プログラミング教育公開研修会

20日 個人懇談 24日～27日 個人懇談

12月2日 持久走大会

3学期はインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症の両方が流行すると言われています。4日の授業参観が今年度最後の公開授業です。御理解・御了承願います。

